

2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日、僕たちは青葉台さくら苑の中にある老人ホームに行きました。青葉台さくら苑では、いろいろな部屋や、いろいろなものがありました！

印象にのこったこと

① 人数

お爺さんお婆さんは、全部で116人で看護師さんやお医者さんは全部で60人でした。

② デイサービス

デイサービスでは、お家があるけど体が悪い人が来るところです。みんなで遊んだりしていました。

③ おひとり部屋

お婆さんお爺さんがこの世を去る時に居る部屋家族とそこで過ごしたりして最後を待つらしいです。



インタビューでわかったこと

老人ホームには、いろいろな部屋がありました。ほかにもいろいろな連絡手段を使いお爺さんお婆さんをお世話していてすごいとおもいました。

取材した感想

老人ホームにいていろいろなことがしれました。そこに住んでいる人の生活を知れて楽しかったです。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

今回、キッズリポーターでお世話になったのは大井町行きのバスにある菅刈小学校前徒歩約1分にある、「青葉台さくら苑」さんです。さくら苑では、116人の患者、60名の看護師や医者、レイちゃんと言う一匹のワンちゃんがありました。今回は、青葉台さくら苑の一日生活するために必要な部屋を紹介してもらったり、館内で使うユニバーサルな器具などを紹介してくれました!

印象にのこったこと

① 転んだだけで... !?

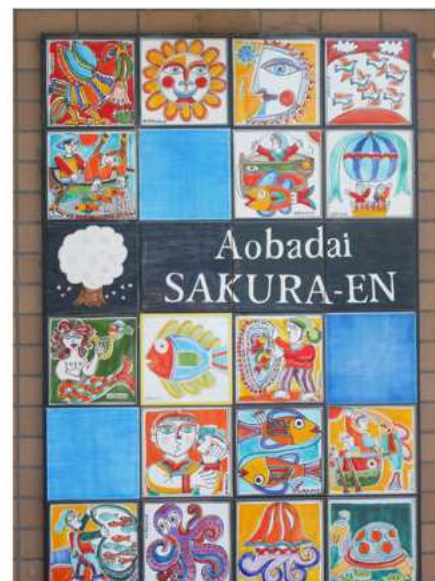
実は平均年齢87歳!少子高齢化が進んでいる今、116人の平均年齢87歳は、とってもびっくり!看護の人に聞いてみたところ、87歳で骨も弱いいため転んだだけで、骨が折れてしまうらしい。そして、そのためにはカルシウムをたくさん摂った方がいいと思う。

② ご飯は実は...

青葉台さくら苑では、柔らかいものや溶けやすいものを提供しているそうです。でないと、喉につまらしてしまうからです。また、栄養を摂るようにもしています。また、デイサービスと言うお風呂・食事・お楽しみサービスなどに、「一人家で悲しい〜」と言う人も受けることができます。

③ 色々な人が在住

介護に入れる人には基準があります。車椅子の人と障がいを持った人、家での生活が難しい人などが入ることができます。そして、青葉台さくら苑が家という人も多いです。また②で説明した通り、ショートステイというデイサービスのみでできるサービスもあるそうです。



働く人にインタビュー

僕は、健康第一・目配り・気配り・心配りを心がけています。やっぱりいつどこへ行っても危険はたくさんあるのでこの4つを大切にしています。



田城さん



目黒さん

私は、今ここにいる人が応援してくれたのでこの仕事を頑張ろうと思いました。いつもありがとうと言われるとこの仕事にやりがいを感じます。

最後に...

青葉台さくら苑は私にとってお祖父さんお婆さん達みもとても環境にいい場所だと思います。看護師や介護の人とても優しく、とても道幅が広く、車椅子の人歩きやすいと思います。そして、みんなが楽しく青葉台さくら苑で楽しめるように月1のイベントなどもあり、私にとって、176人と1匹のワンちゃん「青葉台さくら苑」みたいに見えました。体験したことのない経験、みたことのない景色が見れて、よかったです。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日に、青葉台さくら苑という老人ホーム取材しました。その時の事を説明します。さくら苑では、約70人の人が働いていて、お年寄りの世話をしています。さくら苑ではレンちゃんというセラピー犬がいたりお年寄りが快適に暮らせるよう色々な工夫をしていました。そしてさくら苑のことについて色々教えてもらいました！

印象にのこったこと

① 夜中に事故が起きると大変！

夜中は一階につき1人しか世話をする人がいないので夜中に転んでしまったり怪我をしてしまうと他の階の人も集まり協力してやらないと大変だと言っていました。

② お年寄りの人が寿命をむかえてお亡くなりになる部屋がある！

さくら苑の人が寿命をむかえるとその部屋に行き、その寿命をむかえる人とその人の息子などがお話しをすることができる。

③ さくら苑の人の工夫

世話をする人がネックスピーカーというものを首につけて、他の階の人としゃべれたり、お年寄り寄りがベットから起き上がるために動くベットだったり持ち手がついていたりしていました。他に、行事に関するイベントをやったりデイサービスでお菓子を作ったりしてお年寄りが楽しくなるよう工夫していました。



お年寄りのショートステイ

ショートステイではリクリエーションをしたり体操をしたりして楽しい時間を過ごせるよう環境を整えていました。その方らしい生活をできるようにしていました。お年寄りとお年寄りが縫い物をしたり会話をしたりして楽しそうでした。

年寄りが楽しく快適に暮らせる！青葉台さくら苑！

普段行けない老人ホームに行って様々なことが分かりました。さくら苑では色々な世話とサポートや、工夫をしたりして楽しく快適に暮らせるようにしていました。デイサービスやショートステイもしてお年寄りが喜ぶさくら苑だということがわかりました。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日に青葉台さくら苑という老人ホームに取材しました。その時の様子をお届けします。青葉台さくら苑では家で生活が難しい人だけでなく、デイサービスとして日帰りの利用者さんも受け入れていました。職員の方たちに質問をして、色々なことを丁寧に教えてもらいました！

印象にのこったこと

① エレベーターが4つもある！

青葉台さくら苑にはエレベーターが4つもあり、エレベーターはパスワードを入力しないといけないそうです。

② 施設内の飾りは全て手作り！

施設内の飾りは全て職員の方たちの手作りで、季節に合わせた飾りを作っているそうです。また、飾り付けは各フロアごとに違うそうです。

③ イベントが多い！

青葉台さくら苑では、季節に合わせたイベントを行っていて、敬老の日や母の日、クリスマスなどをやっているそうです。



デイサービスではお菓子を一緒に作ったり

デイサービスとは、朝から夕方まで、家で暮らせる人がさくら苑に来れるサービスのことです。デイサービスではお風呂や食事のほかに、ケーキや蒸しパン、季節に合わせてお菓子を作ったりしているそうです。

取材した感想

青葉台さくら苑に行ってみて、老人ホームは家で暮らすことが難しい人だけでなく、家で暮らすことができる人も来ることを知れました。また、職員の方のお話を聞いて、大変なことがたくさんあるけれど、楽しいこともたくさんあると知れました。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日に青葉台さくら苑という老人ホームに取材しました。その時の様子をお届けします。青葉台さくら苑では家で生活が難しい人だけでなく、デイサービスとして日帰りの利用者さんも受け入れていました。職員の方たちに質問をして、色々なことを丁寧に教えてもらいました！

印象にのこったこと

① エレベーターが4つもある！

青葉台さくら苑にはエレベーターが4つもあり、エレベーターはパスワードを入力しないといけないそうです。

② 施設内の飾りは全て手作り！

施設内の飾りは全て職員の方たちの手作りで、季節に合わせた飾りを作っているそうです。また、飾り付けは各フロアごとに違うそうです。

③ イベントが多い！

青葉台さくら苑では、季節に合わせたイベントを行っていて、敬老の日や母の日、クリスマスなどをやっているそうです。



デイサービスではお菓子を一緒に作ったり

デイサービスとは、朝から夕方まで、家で暮らせる人がさくら苑に来れるサービスのことです。デイサービスではお風呂や食事のほかに、ケーキや蒸しパン、季節に合わせてお菓子を作ったりしているそうです。

取材した感想

青葉台さくら苑に行ってみて、老人ホームは家で暮らすことが難しい人だけでなく、家で暮らすことができる人も来ることを知れました。また、職員の方のお話を聞いて、大変なことがたくさんあるけれど、楽しいこともたくさんあると知れました。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日、青葉台さくら苑取材しました。その時の様子をお届けします。青葉台さくら苑では助けがないと生活が不自由な人をサポートをしています。中には、青葉台さくら苑で一生を終えてしまうひともいます。

印象にのこったこと

① デイサービスというものがある！

デイサービスでは、運動やお風呂などをしたり朝から夜まで入れるところ

② イベントがかなり多い

イベントをやっておじいさんおばあさんが暇にならないようにするのが目的で楽しんだ顔をみるとうれしくなると言っていた。

③ 老人ホームでのやりがい

おじいさんおばあさんが元気になったり、自分のなまえを覚えてくれることがやりがいだった。自分のなまえをおぼえてくれるとやっていて良かったなと思うと言っていた。



インタビューでわかったこと

一番大変なことは、夜は、1フロア一人しかいないためおじいさんかおばあさんがけがをしまいと他のおじいさんおばあさんのことを観れなくなってしまったためそれが一番大変だと言っていた。

感想

今回は、老人ホームに行って、老人ホームの職員さんに老人ホームのことを色々教えてもらって思ったことは、介護をしている上で、おじいさんおばあさんが元気になったりして自分の名前を憶えてくれたりしてあげることがじぶんにとってのやりがいだと言っていた。このことから今の仕事に誇りをすごく持っていそうだった。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日、目黒区にある青葉台さくら苑という老人ホーム取材しました。その時の様子をお届けします。この老人ホームでは、60人が働いていて、116人が住んでいます。高齢者が楽しく暮らせるように、敬老の日にイベントをしたり、昔の遊びを一緒に遊んだりしています。

印象にのこったこと

① ごはんが健康的

高齢者が、ごはんを食べやすいように、栄養のある、やわらかいものを食べています。

② 部屋がすごしやすい！

高齢者が、ベッドからたちあがりやすくするために、ベッドの横に取っ手がついていたりしています。

③ 老人ホームでのやりがい

老人ホームには、レンちゃんというしば犬がいて、高齢者がレンちゃんのおかげで、元気になっています。



インタビューでわかったこと

老人ホームでは、高齢者がくらしやすいように、色々な工夫をしていることがわかりました

感想

老人ホームに行ってみ116人も住んでいることを知ってびっくりしました。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年10月12日(土)

9月14日、菅刈小の近くにある「青葉台さくら苑」という老人ホーム取材しました。その時の様子をお届けします。この青葉台さくら苑には116人もいるそうです。中には「レンちゃん」という柴犬がいてみんなから大切にしてもらっています。実際に看護師さんと介護職員さんに実際にインタビューをさせていただきました。

印象にのこったこと

① 夜の様子の指示

夜は階に1人しか職員がいないので大変らしいです。だけどネックスピーカーがあるから少しは楽だと言っていました。

② デーサービス

体操をしたりご飯を食べたりして帰ったりするサービスの事です。

③ ご飯の工夫

かたいものはあまりたべないのでプリンやゼリーなどを提供しているらしいです。



働く人にインタビュー



田城さん



目黒さん

取材した感想

思ったよりも大変な仕事で夜に使う「ネックスピーカー」を初めて知りました。結構元気な人とか、手を振ってくれる人もいたので楽しかったです。

